

## 会社概要

商号	カミ商事株式会社
年商	2023年（6月期）売上1,116億円
従業員数	220人
拠点数	支店4（東京・大阪・名古屋・九州）、営業所4（仙台・鳥取・横浜・広島） 連絡所2（札幌・盛岡）、事業所5（ティシュー・三島・寒川・関東・川之江）
設立	1962年4月26日

## 事業内容

- 紙製品部門  
新聞用紙、印刷用紙、情報用紙、梱包用紙、機械抄和紙・特殊紙、包材などの仕入並びに販売
- 板紙部門  
段ボール原紙、農用再生紙、紙器用板紙などの仕入並びに販売
- 家庭紙部門  
ティシューペーパー、トイレットロール、ペーパータオル、ウェットティシュー、マスクなどの加工並びに販売
- 衛材部門  
大人用紙おむつ、介護用ウェットなどの加工及び医薬部外品又は化粧品の製造並びに販売
- 資材部門  
製紙原料、工業用薬品、輸入石炭、製紙用用品などの仕入並びに販売

## 新事業について

### 取り組みたい新事業テーマ

新素材アモルセルのビジネス化

### 概要

アモルセルとは、再生可能エネルギーを使用して生産された持続可能な木質セルロース繊維をアモルファス化した新素材です。プラスチックを超える靱性があり、新しい脱石油素材として活用できます。

【特徴】 アクリル樹脂と同等の硬度、ポリプロピレンの約2倍の衝撃強さ、優れた弾性変形、アルミ蒸着を超える酸素バリア性 等

この新素材を用いた製品づくりやビジネス化を目指します。

### 顧客

航空宇宙・建設・電子基板・水素エネルギー・脱炭素・他

### 顧客の課題

プラスチック等石油由来のものから紙へ原料を変えるために障壁となるのはコストです。

## **課題の解決策**

特にCNF（セルロースナノファイバー）は原料コストが高く、業界の課題となっており、実用化しない根本的な要因となっています。当社のアモルセルは原料を低コスト化することに成功しております。

## **この事業の新規性等（特徴）**

他にない当社独自の素材です。

## **この新事業に取り組む目的**

既存事業の柱の一つである家庭紙や紙おむつはこの先無くなることはありませんが、人口減少と共に衰退していくことが予想されており、新しい収益の柱になる事業の探索が目的です。

## **新事業をどのくらいの期間で立ち上げていきたいか**

2年後には少額でも収益化することを目的に活動したいと考えています。

## **どのようなスタートアップからの提案を受けたいか（スタートアップに求めるもの）**

航空宇宙系、eスポーツ、ものづくり、建設、電子部品、脱炭素、水素エネルギー等本素材の活用を考えられる先。